

環境と健康

脱温暖化推進員フォーラム2026

冬に実践できる取り組みを学ぶ 最新家電情報やバイオマスなど

2月6日にエールエールA館(広島市)において、「脱温暖化推進員フォーラム2026」を開催し、地球温暖化対策地域協議会など、県内各地で温暖化防止活動に取り組む24団体72人が参加しました。

今年度は、「脱温暖化」で協議会・推進員の活動を盛り上げていくとともに、広島県が実施する「冬の光熱費節約チャレンジ」キャンペーンをテーマとして、冬に

すぐに実践できる取り組みの情報提供を行い、実践に繋げました。

午前中は、エディオン 鳥屋家電藤中大地さんに「冬の最新家電」について、永本建設株式会社代表取締役永本清三さんに、「バイオマスは地域活性エネルギー」と題して、情報提供いただきました。

午後からは3つの分科会に分かれて実施しました。

分科会①「冬の温活セルフレア」

日本セルフお灸協会 代表で鍼灸師の松本武司さんにお灸や指圧で身体を温めることで、暖房器具の設定温度を低く抑え、省エネに繋がることを学びました。省エネだけでなく、自分の健康に責任を持ち、ケアできることに共感しました。

分科会②「冬の最新家電情報」

エディオン鳥屋家電藤中大地さん、武政良治さんに暖房器具と加湿器を中心に最新家電をご紹介いただき、実際に試しました。午前の講義に加え実物を見ることで、暖房器具への理解が深まりました。

分科会③「ペーパー鉛筆ワークショップ」

広島市地球温暖化対策地域協議会シヨガニヒデシヨさんに、チラシや新聞を使った「ペーパー鉛筆」の作り方を学



講師から最新家電の説明を受ける(左上)、お灸を置く場所を教わる参加者(右上)、ペーパー鉛筆の作り方を学ぶ(下)

食品ロス対策レシピを開発

料理教室や学校給食へ

脱温暖化センターひろしまでは、今年度広島県温暖化対策活動促進補助金を活用し、食品ロス削減に向けた新たな取り組みを始めました。

午後からは3つの分科会に分かれて実施しました。

脱温暖化センターひろしまでは、今年度広島県温暖化対策活動促進補助金を活用し、食品ロス削減に向けた新たな取り組みを始めました。

「脱温暖化センターひろしま」が完成しました。また、10月と12月には海田町教育委員会、海田町公衆衛生推進協議会の協力のもと、大人向け、子ども向けの料理教室を開催しました。レシピを作成した専門家を講師とし、参

り紙を巻くことで、身体も温まりました。

参加した皆さまが、学習した内容を地球温暖化防止活動に活かすことを期待します。(脱温暖化センターひろしま)

した。海田町をモデル地区とし、料理教室の開催や学校給食への食品ロス対策レシピ導入など、地域に寄り添った活動を進めています。

た献立で、県産食材の魅力も感じられる4品「野菜たくさんトライカレ」レモン香るだもんライス「音戸ちりめんと野菜のかき揚げでがんす」チーフ坊@せりー」が完成しました。

また、10月と12月には海田町教育委員会、海田町公衆衛生推進協議会の協力のもと、大人向け、子ども向けの料理教室を開催しました。レシピを作成した専門家を講師とし、参

加者が家庭や学校、地域で食品ロス対策の調理を他者に伝えることができるよう、食品ロスの現状や調理技術を学ぶ教室としました。



海田町内の小学校で提供された給食

料理教室で食品ロス対策調理方法を学ぶ

「いつものカレーより少し辛かったけど、おいしかった。」「本当はナスが嫌いだけど、今日のカレーのナスはおいしかった。」など、子どもたちから笑顔とうれしい感想が寄せられました。

食品ロスを減らすことは、地球温暖化対策にもつながります。今後も学校給食を通じて、楽しみながら環境について考える機会を広げていきます。

(脱温暖化センターひろしま)

琴線歌

知事を退任して気になるのは首である▼現職時代は、ひっきりなしに職員が打合せに入り、お客様もいらつしやると、部屋に独りでいても資料を読んだり何かを書いたり、常に何かに集中していたように思う▼そのような常時集中状態から解放されて、ゆとり思考を巡らせたりこの原稿のようなもの

心地よい音

近、このASMRの最高傑作が広島にあることを知った。「ひつひきもつき」。長崎屋が販売している、牡蠣殻

務所は白島線に面しているから、車が線路を横切るタタタツという音、電車が加速するブーンというモーター音、歩行者用信号のピヨピヨ、自転車のキーキーというブレーキ音、カタカタカタというキーボードを打つ音などが耳に入ってくる。それらはとどろきなく、果てしない。そして、その音に集中すると、とても心地よいことに気付かされる。

で型をとったレモンコーティングのパイのお菓子だ。「ひつひきもつき」という独特の音がASMRとして紹介された途端、売切れ状態だそうだ。実際、これまで経験したことのないような心地よい音。もちろん、美味しい▼世の中にはいろんな幸せがある、とこのことをかみしめるこの頃である。(前広島県知事 湯崎英彦)



一般財団法人 ~みんなの生命をまもりつづけたい~
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

かんほきよう

検索

基本理念

みんなの生命(いのち)をまもりつづけたい。

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献します。

